

世界好配当株投信 (年4回決算型)

運用報告書(全体版)

第78期(決算日2024年7月10日) 第79期(決算日2024年10月10日)

作成対象期間(2024年4月11日～2024年10月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2004年11月26日以降、無期限とします。	
運用方針	世界各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。安定した配当収益の確保に加え中長期的な値上がり益の獲得を目指します。世界を「北米」「欧州」「アジア・オセアニア(日本を含む)」の三地域に分割し、各地域への投資比率は概ね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じた比率とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	世界好配当株投信(年4回決算型)	世界好配当株投信 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお株式等に直接投資する場合があります。
	世界好配当株投信 マザーファンド	世界各国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	世界好配当株投信(年4回決算型)	株式への実質投資割合には制限を設けません。
	世界好配当株投信 マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年4回の決算時に、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし基準価額水準等を勘案し、安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近10期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			参考指数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰 落	中 率				
	円		円		%	%	%	%	%	百万円
70期(2022年7月11日)	19,274		60		△ 1.2	△ 4.8	96.8	—	—	18,428
71期(2022年10月11日)	18,609		60		△ 3.1	△ 1.5	98.0	—	—	19,157
72期(2023年1月10日)	19,545		60		5.4	1.0	95.8	—	—	20,842
73期(2023年4月10日)	19,785		100		1.7	5.8	95.5	—	—	19,524
74期(2023年7月10日)	21,527		100		9.3	13.1	96.1	—	—	21,074
75期(2023年10月10日)	21,783		100		1.7	2.5	96.2	—	—	21,083
76期(2024年1月10日)	23,053		100		6.3	7.5	96.6	—	—	22,203
77期(2024年4月10日)	25,340		100		10.4	14.1	97.2	—	—	24,034
78期(2024年7月10日)	27,219		100		7.8	12.2	97.8	—	—	25,718
79期(2024年10月10日)	26,986		100		△ 0.5	△ 3.7	98.0	—	—	25,036

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が円換算したものです。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。

同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数	株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率			
第78期	(期首) 2024年4月10日	円 25,340	% —	% —	% 97.2	% —	% —
	4月末	25,919	2.3	1.6	96.8	—	—
	5月末	26,028	2.7	4.0	97.4	—	—
	6月末	27,085	6.9	10.1	97.8	—	—
	(期末) 2024年7月10日	27,319	7.8	12.2	97.8	—	—
第79期	(期首) 2024年7月10日	27,219	—	—	97.8	—	—
	7月末	26,452	△2.8	△7.2	97.1	—	—
	8月末	25,845	△5.0	△8.9	97.2	—	—
	9月末	26,027	△4.4	△8.0	97.8	—	—
	(期末) 2024年10月10日	27,086	△0.5	△3.7	98.0	—	—

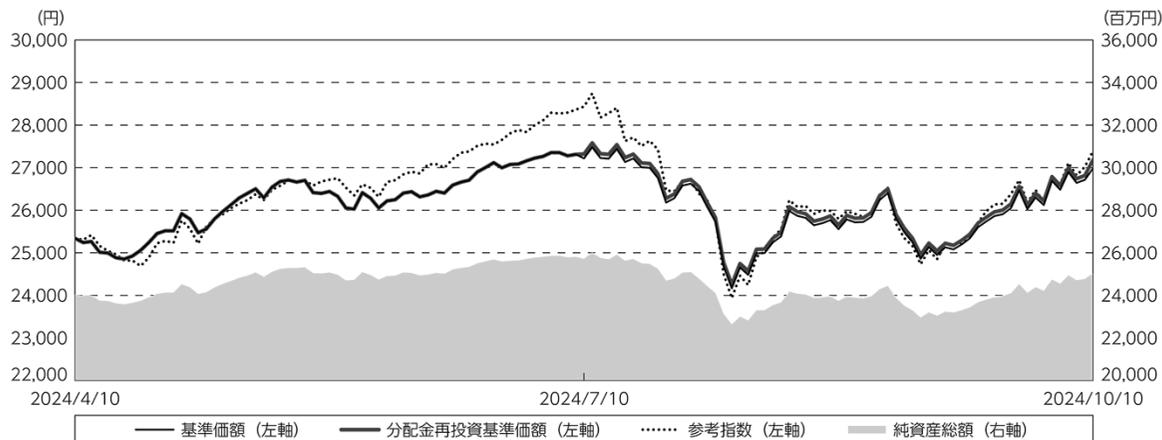
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第78期首：25,340円

第79期末：26,986円 (既払分配金(税込み)：200円)

騰落率：7.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年4月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2024年4月10日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

第78期

- (上 昇) 米国の大手スマートフォンメーカーの1-3月期の売上高が市場予想を上回ったこと、一部のECB(欧州中央銀行)メンバーが早期の利下げが適切と判断していたことが明らかとなったこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- (上 昇) オランダの半導体製造装置メーカーが最新鋭機器を台湾の大手半導体メーカーへ納入する見通しを示したこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと、米長期金利が低下したこと

第79期

- (下 落) 米自動車メーカーの4-6月期の決算において利益が市場予想を下回ったこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと
- (上 昇) FOMC(米連邦公開市場委員会)において政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRB(米連邦準備制度理事会)が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、中国の積極的な景気刺激策を好感したこと

○投資環境

世界の株式市場は、当作成期初、イスラエルとイラン間の緊張の高まりを受けて中東情勢の緊迫度が一層増したなどから下落しました。その後、米大手スマートフォンメーカーの1-3月期の売上高が市場予想を上回ったことや、一部のECBメンバーが早期の利下げが適切と判断していたことが明らかとなったことなどから反発し、7月中旬にかけて、オランダの半導体製造装置メーカーが最新鋭機器を台湾の大手半導体メーカーへ納入する見通しを示したことなどから上昇基調を維持しました。7月下旬に入ると、米自動車メーカーの4-6月期の決算において利益が市場予想を下回ったことなどが嫌気され下落しました。当作成期末にかけては、FOMCにおいて政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRBが労働市場を下支えする姿勢を明確化したことや、中国の積極的な景気刺激策を好感したことなどから上昇し、当作成期において世界の株式市場は上昇しました。

一方、為替市場では、米経済の力強さから日米金利差の大きい状態が続くとの見方が強まり、7月中旬にかけて米ドル高・円安が進行しました。その後、9月中旬にかけては日銀が利上げに動く一方、米国は景気減速懸念から利下げ観測が高まり米ドル安・円高が進行しました。当作成期末にかけては、日銀の早期追加利上げ観測の後退や、米長期金利の大幅上昇などから米ドル高・円安となりましたが、当作成期を通じては米ドル安・円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔世界好配当株投信(年4回決算型)〕

主要投資対象である〔世界好配当株投信 マザーファンド〕受益証券を、当作成期を通じておおむね高位に組み入れました。

〔世界好配当株投信 マザーファンド〕

・組入比率

株式(投資信託証券を含む)組入比率はおおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 地域別比率につきましては、北米、欧州、アジア・オセアニア(日本を含む)の三地域の投資比率が、おおむね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じたものになるように留意しながら運用しました。

- (2) 業種別比率につきましては、収益力や増配の継続性、および配当利回りで見た割安度の判断から、ヘルスケア、生活必需品などをオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、情報技術、コミュニケーション・サービスなどをアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。
- (3) 銘柄につきましては、収益の安定性と資本政策に対する信頼度が高く、配当利回りや増配の傾向などから割安と判断したMICROSOFT CORP（米国/ソフトウェア）、BROADCOM INC（米国/半導体・半導体製造装置）、ASTRAZENECA PLC（英国/医薬品）、NESTLE SA-REG（スイス/食品）、PHILIP MORRIS INTERNATIONAL（米国/タバコ）などを組入上位銘柄としました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）はしていません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

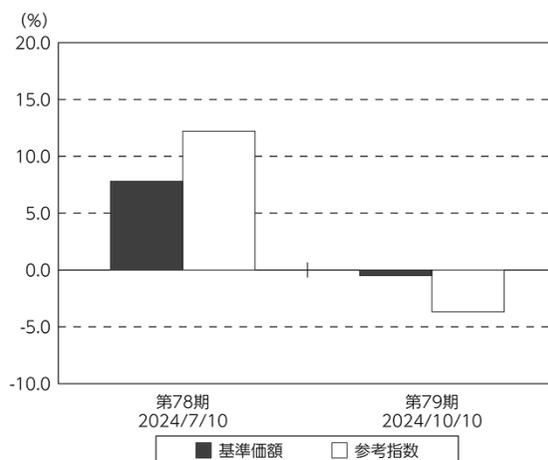
第78期

参考指数（MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース））が12.2%の上昇となったのに対して、基準価額は7.8%の上昇となりました。

（主なプラス要因）

- 業種別では、業績の景気感応度が高く、収益の安定性に乏しいことからアンダーウェイトとしていた一般消費財・サービスセクターの株価騰落率が参考指数を下回ったこと、資本財・サービスセクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- 個別銘柄では、相対的に配当利回りが高く、株主還元積極的に姿勢を評価してオーバーウェイトとしていた米国の情報技術株や、相対的に配当利回りが高いことと過去からの増配実績を評価してオーバーウェイトとしていた米国の生活必需品株などの株価騰落率が参考指数を上回ったこと

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

(主なマイナス要因)

- ①業種別では、相対的に配当利回りが低いことなどからアンダーウェイトとしていた情報技術セクターの株価騰落率が参考指数を上回ったこと、ヘルスケアセクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②個別銘柄では、業績は堅調に推移しているものの、バリュエーション（投資価値評価）の観点から投資妙味に乏しく非保有としていた米国の情報技術株や、配当利回りで見た株価の割安感が乏しく、堅調な業績動向が十分に株価に反映されたとみてアンダーウェイトとしていた米国の情報技術株などの株価騰落率が参考指数を上回ったこと

第79期

参考指数が3.7%の下落となったのに対して、基準価額は0.5%の下落となりました。

(主なプラス要因)

- ①業種別では、相対的に配当利回りが低いことなどからアンダーウェイトとしていた情報技術セクターの株価騰落率が参考指数を下回ったこと、ヘルスケアセクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②個別銘柄では、無配銘柄であることから非保有としていた米国の一般消費財・サービス株の株価騰落率が参考指数を下回ったことや、相対的に配当利回りが高いことや過去からの増配実績を評価してオーバーウェイトとしていた米国の生活必需品株の株価騰落率が参考指数を上回ったこと

(主なマイナス要因)

- ①業種別では、中期的な成長性と増配余力に乏しいとみてアンダーウェイトとしていた不動産セクターの株価騰落率が参考指数を上回ったこと、公益事業セクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②個別銘柄では、株主還元策の強化を行なう方針を示したことで今後の増配が期待されることからオーバーウェイトとしていた米国の情報技術株や、安定的な収益力を背景に積極的な株主還元を行なっている点を評価してオーバーウェイトとしていたスイスの生活必需品株などの株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎分配金

- (1) 収益分配金につきましては、基準価額水準等を勘案し、配当等収益を中心に1万口当たり、第78期、第79期ともに100円とさせていただきました。
- (2) 留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

◎分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第78期	第79期
	2024年4月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年10月10日
当期分配金	100	100
(対基準価額比率)	0.366%	0.369%
当期の収益	100	51
当期の収益以外	—	49
翌期繰越分配対象額	18,121	18,119

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

【世界好配当株投信 マザーファンド】

運用チームは、当ファンドの投資方針である、安定的な配当収入を得ながら中長期の値上がり益の獲得を目指すために、長期にわたって自信を持って保有できる配当実績のある優れた企業の株式を配当利回りを見て割安な水準で投資していくことを目指します。企業業績の「果実」である現金配当を分配金の形で定期的に得ながら、短期的な値動きに左右されず中長期で株価の値上がり益を狙いたい投資家の方々を念頭に今後も運用を行なってまいります。

ポートフォリオの構築に際しては、①これまでに行なわれた金融引き締めが実体経済に想定外の悪影響を与えるような状況、②欧米各国の中央銀行が金融緩和へ政策転換したことで、株式市場の動向が変化するような状況、③米大統領選挙へ向けての政策論争が保有銘柄の中長期見通しへ悪影響を与えるような状況、などのリスク要因も意識した上で、

- (1) 安定した収益力と増配実績が確認でき、今後も業績の拡大が期待できる企業群、
 - (2) 景気変動の波を超えて収益を生み出せる、差別化された商品や技術力、あるいはビジネスモデルを持った企業群、
 - (3) 経営改革に注力し、収益性や株主還元策の改善が期待できる企業群、
- などに注目していく方針です。

当ファンドで保有する企業の多くは収益基盤を着実に拡大させている一方、比較的多額の現金を保有していることから、引き続き、増配や自社株買い戻しによる株主還元拡大が期待されます。運用チームは、弊社のグローバル調査体制を活用し、企業とのコンタクトを通じて、「質の高い企業を、配当利回りを見て割安な水準で買う」というシンプル、かつ有効性を示す実証分析が多い投資手法に注目することで、運用資産の長期的な成長を目指してまいります。

また、引き続き株式の組入比率を高位に保ち、北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を含む）の三地域への投資比率が、おおむね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じたものになるようにすることで、通貨分散を図りながら運用資産の長期的な成長を目指してまいります。

なお、ファンドは組入外貨建資産について為替ヘッジを行わないことを基本とします。

【世界好配当株投信（年4回決算型）】

主要投資対象である〔世界好配当株投信 マザーファンド〕 受益証券の組み入れを高位に維持し、基準価額の向上に努めます。

当ファンドは、配当等収益を中心に安定分配を行なう方針です。引き続き、「中長期的な配当収入の増加と信託財産の成長」で、ご投資家の皆さまが増配企業への長期投資のメリットを実感していただけますよう努めてまいりますので、長期的な視点でファンドの保有を継続していただきますようお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年4月11日～2024年10月10日)

項 目	第78期～第79期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 159	% 0.607	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(72)	(0.276)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(72)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(14)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.016	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.016)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.015	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.015)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.007	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	169	0.645	
作成期間の平均基準価額は、26,226円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

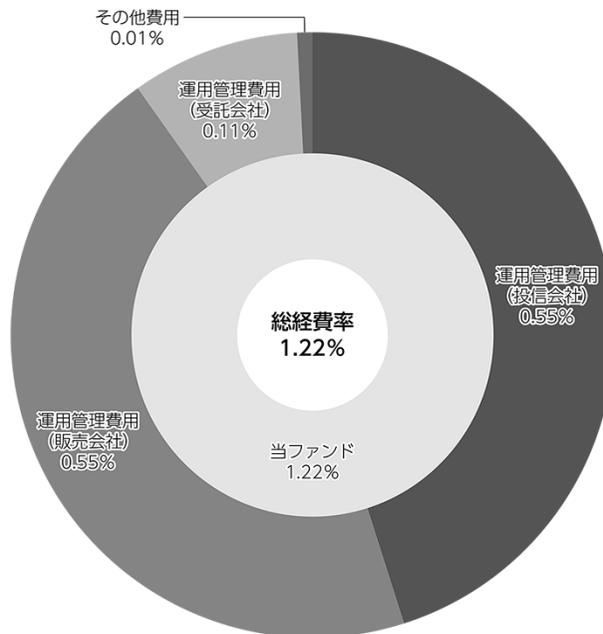
*売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.22%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月11日～2024年10月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第78期～第79期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
世界好配当株投信	マザーファンド	76,134	480,614	214,011	1,347,532

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年4月11日～2024年10月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第78期～第79期	
	世界好配当株投信 マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	47,335,187千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	92,326,761千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月11日～2024年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年10月10日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第77期末	第79期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
世界好配当株投信	マザーファンド	3,945,073	3,807,196	24,987,011

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年10月10日現在)

項 目	第79期末	
	評 価 額	比 率
世界好配当株投信 マザーファンド	千円 24,987,011	% 99.0
コール・ローン等、その他	249,811	1.0
投資信託財産総額	25,236,822	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*世界好配当株投信 マザーファンドにおいて、第79期末における外貨建純資産(90,534,525千円)の投資信託財産総額(97,251,423千円)に対する比率は93.1%です。

*外貨建資産は、第79期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=149.41円、1カナダドル=108.97円、1英ポンド=195.31円、1スイスフラン=173.57円、1スウェーデンクローナ=14.36円、1デンマーククローネ=21.91円、1ユーロ=163.45円、1香港ドル=19.22円、1シンガポールドル=114.33円、1新台幣ドル=4.6348円、1豪ドル=100.40円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第78期末	第79期末
	2024年7月10日現在	2024年10月10日現在
(A) 資産	円 25,901,529,536	円 25,236,822,105
コール・ローン等	234,902,861	249,809,034
世界好配当株投信 マザーファンド(評価額)	25,666,626,127	24,987,011,447
未収利息	548	1,624
(B) 負債	183,487,047	200,235,955
未払収益分配金	94,486,126	92,777,051
未払解約金	13,934,202	33,436,038
未払信託報酬	74,862,578	73,821,568
その他未払費用	204,141	201,298
(C) 純資産総額(A-B)	25,718,042,489	25,036,586,150
元本	9,448,612,662	9,277,705,161
次期繰越損益金	16,269,429,827	15,758,880,989
(D) 受益権総口数	9,448,612,662口	9,277,705,161口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,219円	26,986円

(注) 第78期首元本額は9,484,527,346円、第78～79期中追加設定元本額は293,522,986円、第78～79期中一部解約元本額は500,345,171円、1口当たり純資産額は、第78期2.7219円、第79期2.6986円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額132,123,609円。(世界好配当株投信 マザーファンド)

○損益の状況

項 目	第78期	第79期
	2024年4月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年10月10日
	円	円
(A) 配当等収益	21,406	59,197
受取利息	21,406	59,197
(B) 有価証券売買損益	1,929,822,276	△ 35,630,300
売買益	1,949,399,867	40,122,045
売買損	△ 19,577,591	△ 75,752,345
(C) 信託報酬等	△ 75,066,719	△ 74,022,866
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,854,776,963	△ 109,593,969
(E) 前期繰越損益金	10,345,588,784	11,707,047,260
(F) 追加信託差損益金	4,163,550,206	4,254,204,749
(配当等相当額)	(5,014,963,124)	(5,107,594,490)
(売買損益相当額)	(△ 851,412,918)	(△ 853,389,741)
(G) 計(D+E+F)	16,363,915,953	15,851,658,040
(H) 収益分配金	△ 94,486,126	△ 92,777,051
次期繰越損益金(G+H)	16,269,429,827	15,758,880,989
追加信託差損益金	4,163,550,206	4,254,204,749
(配当等相当額)	(5,016,052,920)	(5,108,359,797)
(売買損益相当額)	(△ 852,502,714)	(△ 854,155,048)
分配準備積立金	12,105,879,621	11,702,009,300
繰越損益金	-	△ 197,333,060

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年4月11日～2024年10月10日)は以下の通りです。

項 目	第78期	第79期
	2024年4月11日～ 2024年7月10日	2024年7月11日～ 2024年10月10日
a. 配当等収益(経費控除後)	189,556,609円	87,739,091円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,665,220,354円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,016,052,920円	5,108,359,797円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	10,345,588,784円	11,707,047,260円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	17,216,418,667円	16,903,146,148円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	18,221円	18,219円
g. 分配金	94,486,126円	92,777,051円
h. 分配金(1万口当たり)	100円	100円

○分配金のお知らせ

	第78期	第79期
1万口当たり分配金（税込み）	100円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年7月4日＞

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

世界好配当株投信 マザーファンド

運用報告書

第20期（決算日2024年10月10日）

作成対象期間（2023年10月11日～2024年10月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。安定した配当収益の確保に加え、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。世界を「北米」「欧州」「アジア・オセアニア（日本を含む）」の三地域に分割し、各地域への投資比率は概ね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じた比率とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率	純資産額
	騰落率	中率	騰落率	中率				
	円	%	%	%	%	%	%	百万円
16期(2020年10月12日)	28,173	5.8	14.6	96.9	—	—	—	41,584
17期(2021年10月11日)	37,425	32.8	34.2	96.7	—	—	—	50,985
18期(2022年10月11日)	42,749	14.2	3.6	98.2	—	—	—	64,886
19期(2023年10月10日)	51,506	20.5	24.0	96.4	—	—	—	79,139
20期(2024年10月10日)	65,631	27.4	32.5	98.2	—	—	—	96,941

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

※2024年10月10日基準の運用報告書より、「配当無し」の指数から「配当込み指数」に変更しております。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が円換算したものです。
 *MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。
 同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

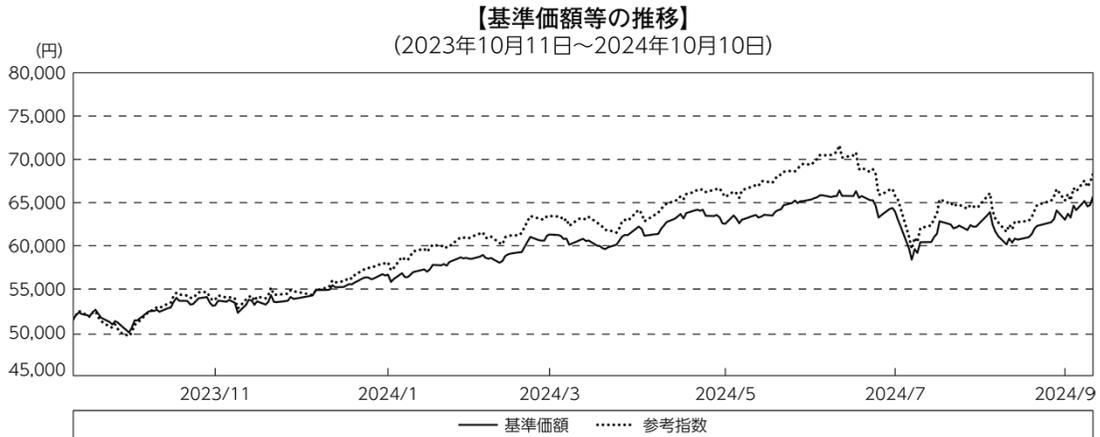
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	投資信託組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2023年10月10日	円 51,506	% —	% —	% —	% 96.4	% —	% —
10月末	50,485	△ 2.0	△ 3.0	97.0	—	—	
11月末	53,128	3.1	4.4	96.9	—	—	
12月末	53,899	4.6	6.2	96.6	—	—	
2024年1月末	56,649	10.0	12.7	97.0	—	—	
2月末	58,512	13.6	18.2	96.9	—	—	
3月末	61,308	19.0	23.2	96.8	—	—	
4月末	62,233	20.8	24.6	97.0	—	—	
5月末	62,558	21.5	27.5	97.6	—	—	
6月末	65,163	26.5	34.9	97.9	—	—	
7月末	63,940	24.1	27.7	97.2	—	—	
8月末	62,530	21.4	25.4	97.4	—	—	
9月末	63,037	22.4	26.6	98.0	—	—	
(期末) 2024年10月10日	65,631	27.4	32.5	98.2	—	—	

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首51,506円から期末65,631円となりました。

- (上 昇) 2023年7-9月期の米企業決算において市場予想を上回る決算が相次いだこと、2024年の米政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと、米長期金利が低下したこと
- (上 昇) 米大手スマートフォンメーカーの2024年1-3月期の売上高が市場予想を上回ったこと、一部のECB (欧州中央銀行) メンバーが早期の利下げが適切と判断していたことが明らかとなったこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- (下 落) 米自動車メーカーの4-6月期の決算において利益が市場予想を下回ったこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと
- (上 昇) FOMC (米連邦公開市場委員会) において政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRB (米連邦準備制度理事会) が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、中国の積極的な景気刺激策を好感したこと

○当ファンドのポートフォリオ

・組入比率

株式（投資信託証券を含む）組入比率はおおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

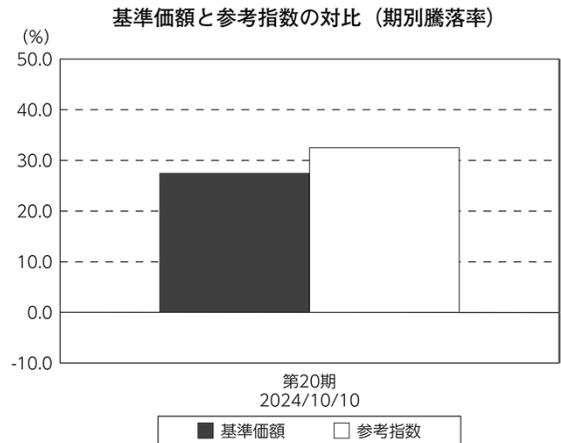
- (1) 地域別比率につきましては、北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を含む）の三地域の投資比率が、おおむね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じたものになるように留意しながら運用しました。
- (2) 業種別比率につきましては、収益力や増配の継続性、および配当利回りで見た割安度の判断から、生活必需品やヘルスケアなどをオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、情報技術や一般消費財・サービスなどをアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。
- (3) 銘柄につきましては、収益の安定性と資本政策に対する信頼度が高く、配当利回りや増配の傾向などから割安と判断したMICROSOFT CORP（米国/ソフトウェア）、BROADCOM INC（米国/半導体・半導体製造装置）、NESTLE SA-REG（スイス/食品）、PHILIP MORRIS INTERNATIONAL（米国/タバコ）、ABBVIE INC（米国/バイオテクノロジー）などを組入上位銘柄としました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）はしておりません。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当期は、参考指数（MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース））が32.5%の上昇となったのに対して、基準価額は27.4%の上昇となりました。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

（主なプラス要因）

- ①業種別では、業績の景気感応度が高く、収益の安定性に乏しいことからアンダーウェイトとしていた一般消費財・サービスセクターの株価騰落率が参考指数を下回ったこと、情報技術セクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②個別銘柄では、相対的に配当利回りが高く、株主還元積極的に姿勢を評価してオーバーウェイトとしていた米国の情報技術株の株価騰落率が参考指数を上回ったことや、無配銘柄であることから非保有としていた米国の一般消費財・サービス株の株価騰落率が参考指数を下回ったこと

（主なマイナス要因）

- ①業種別では、相対的に配当利回りが低いことなどからアンダーウェイトとしていた情報技術セクターの株価騰落率が参考指数を上回ったこと、コミュニケーション・サービスセクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②個別銘柄では、業績は堅調に推移しているものの、バリュエーション（投資価値評価）の観点から投資妙味に乏しく非保有としていた米国の情報技術株の株価騰落率が参考指数を上回ったことや、安定的な収益力を背景に積極的な株主還元を行なっている点を評価してオーバーウェイトとしていたスイスの生活必需品株の株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎今後の運用方針

運用チームは、当ファンドの投資方針である、安定的な配当収入を得ながら中長期の値上がり益の獲得を目指すために、長期にわたって自信を持って保有できる配当実績のある優れた企業の株式を配当利回りを見て割安な水準で投資していくことを目指します。企業業績の「果実」である現金配当を分配金の形で定期的に得ながら、短期的な値動きに左右されず中長期で株価の値上がり益を狙いたい投資家の方々を念頭に今後も運用を行なってまいります。

ポートフォリオの構築に際しては、①これまでに行なわれた金融引き締めが实体经济に想定外の悪影響を与えるような状況、②欧米各国の中央銀行が金融緩和へ政策転換したことで、株式市場の動向が変化するような状況、③米大統領選挙へ向けての政策論争が保有銘柄の中長期見通しへ悪影響を与えるような状況、などのリスク要因も意識した上で、

- (1) 安定した収益力と増配実績が確認でき、今後も業績の拡大が期待できる企業群、
 - (2) 景気変動の波を超えて収益を生み出せる、差別化された商品や技術力、あるいはビジネスモデルを持った企業群、
 - (3) 経営改革に注力し、収益性や株主還元策の改善が期待できる企業群、
- などに注目していく方針です。

当ファンドで保有する企業の多くは収益基盤を着実に拡大させている一方、比較的多額の現金を保有していることから、引き続き、増配や自社株買い戻しによる株主還元の拡大が期待されます。運用チームは、弊社のグローバル調査体制を活用し、企業とのコンタクトを通じて、「質の高い企業を、配当利回りを見て割安な水準で買う」というシンプル、かつ有効性を示す実証分析が多い投資手法に注目することで、運用資産の長期的な成長を目指してまいります。

また、引き続き株式の組入比率を高位に保ち、北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を含む）の三地域への投資比率が、おおむね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じたものになるようにすることで、通貨分散を図りながら運用資産の長期的な成長を目指してまいります。

なお、ファンドは組入外貨建資産について為替ヘッジを行わないことを基本とします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月11日～2024年10月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 18 (18)	% 0.030 (0.030)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	17 (17)	0.029 (0.029)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0)	0.010 (0.010) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	41	0.069	
期中の平均基準価額は、59,453円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月11日～2024年10月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 387 (134)	千円 1,515,742 (-)	千株 226	千円 1,048,957
	アメリカ	百株 19,726 (1,372)	千米ドル 188,937 (△ 65)	百株 17,769	千米ドル 183,318
外 国	カナダ	530	千カナダドル 3,359	786	千カナダドル 4,467
	イギリス	29,245 (2,223)	千英ポンド 23,000 (941)	30,213 (1,111)	千英ポンド 22,374 (224)
	スイス	1,118 (-)	千スイスフラン 9,347 (△ 26)	1,290	千スイスフラン 12,507
	スウェーデン	1,365	千スウェーデンクローナ 19,302	1,528	千スウェーデンクローナ 21,795
	デンマーク	362	千デンマーククローネ 29,177	89	千デンマーククローネ 7,813
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	1,725 (-)	6,575 (△ 119)	1,975	9,484
	フランス	3,396	10,281	2,811	10,065
	イギリス	180	795	959	4,327
	スイス	251 (-)	2,309 (△ 9)	391	3,836
	オランダ	796	3,581	1,095	1,571
	スペイン	1,495 (5,875)	1,667 (-)	8,669	3,536
	ベルギー	-	-	28	152
	香港	5,659	千香港ドル 13,590	4,926	千香港ドル 9,570
シンガポール	139 (105)	千シンガポールドル 460 (-)	257	千シンガポールドル 938	
台湾	2,790	千新台幣ドル 64,471	1,905	千新台幣ドル 51,012	
オーストラリア	165	千豪ドル 1,987	92	千豪ドル 1,159	

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年10月11日～2024年10月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	84,271,299千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	87,195,617千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.96

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月11日～2024年10月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 42,225	百万円 —	% —	百万円 42,045	百万円 14	% 0.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	27,037千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	0.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2024年10月10日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (4.4%)			
大和ハウス工業	40.1	54.6	252,252
医薬品 (12.8%)			
アステラス製薬	160	234.8	414,656
中外製薬	59.7	46.3	321,738
石油・石炭製品 (9.5%)			
E N E O Sホールディングス	696.7	653.7	549,304
機械 (12.5%)			
小松製作所	51.8	88.1	359,448
ダイキン工業	10.2	18.6	364,188
電気機器 (17.8%)			
三菱電機	113.4	148	360,232
東京エレクトロン	24.9	26.1	665,941

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
輸送用機器 (12.0%)				
トヨタ自動車	207.7	269.3	695,063	
情報・通信業 (6.4%)				
K D D I	82.3	76.6	367,297	
卸売業 (9.6%)				
伊藤忠商事	49.1	40.9	317,752	
三井物産	37.1	72.6	236,385	
銀行業 (8.5%)				
三井住友フィナンシャルグループ	47.8	158.1	493,430	
保険業 (6.5%)				
東京海上ホールディングス	80.2	68	375,360	
合 計	株 数・金 額	1,661	1,955	5,773,049
	銘柄数<比率>	14	14	<6.0%>

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	562	682	7,913	1,182,282	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	860	582	11,344	1,694,935	バイオテクノロジー
ALPHABET INC-CL A	—	557	9,024	1,348,399	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMERICAN INTL GROUP	1,066	932	7,052	1,053,747	保険
CENCORA INC	109	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
AMGEN INC	85	52	1,702	254,344	バイオテクノロジー
APPLE INC	230	378	8,681	1,297,058	コンピュータ・周辺機器
ARES CAPITAL CORP	4,997	5,165	10,852	1,621,397	資本市場
BECTON, DICKINSON	—	237	5,657	845,285	ヘルスケア機器・用品
BLACKROCK INC	44	—	—	—	資本市場
BLACKSTONE INC	115	—	—	—	資本市場
BLACKROCK INC	—	64	6,127	915,501	資本市場
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	915	961	5,076	758,544	医薬品
BROADCOM INC	168	1,593	29,638	4,428,298	半導体・半導体製造装置
THE CIGNA GROUP	50	49	1,705	254,872	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CME GROUP INC	217	345	7,651	1,143,268	資本市場
CVS HEALTH CORP	901	1,475	9,734	1,454,505	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CHEVRON CORP	598	703	10,526	1,572,746	石油・ガス・消耗燃料
CISCO SYSTEMS	1,966	1,567	8,397	1,254,696	通信機器
CITIGROUP	484	—	—	—	銀行
COCA COLA CO	1,782	1,273	8,858	1,323,608	飲料
COLGATE PALMOLIVE CO.	438	—	—	—	家庭用品
COMCAST CORP-CL A	1,603	2,058	8,523	1,273,424	メディア
CONOCOPHILLIPS	—	646	7,174	1,071,898	石油・ガス・消耗燃料
CORTEVA INC	1,084	1,511	8,537	1,275,603	化学
COSTCO WHOLESALE CORPORATION	78	—	—	—	生活必需品流通・小売り
DUPONT DE NEMOURS INC	604	516	4,424	661,103	化学
ESSENTIAL UTILITIES INC	—	1,363	5,261	786,170	水道
EVERSOURCE ENERGY	895	952	6,038	902,141	電力
EXELON CORPORATION	1,749	1,915	7,586	1,133,568	電力
FIDELITY NATIONAL INFORMATION	723	707	6,110	912,996	金融サービス
GILEAD SCIENCES INC	463	208	1,795	268,214	バイオテクノロジー
HOME DEPOT	144	149	6,230	930,921	専門小売り
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	186	368	7,868	1,175,622	コングロメリット
JPMORGAN CHASE & CO	216	195	4,163	622,116	銀行
JOHNSON & JOHNSON	696	779	12,527	1,871,707	医薬品
KENVUE INC	3,600	4,556	9,810	1,465,740	パーソナルケア用品
LEAR CORP	207	576	6,093	910,400	自動車用部品
LOCKHEED MARTIN	128	70	4,246	634,403	航空宇宙・防衛
LOWES COS INC	—	141	3,930	587,242	専門小売り
MARSH & MCLENNAN COS	51	—	—	—	保険
MASTERCARD INC	156	162	8,136	1,215,702	金融サービス
MCDONALD'S CORP	162	91	2,792	417,227	ホテル・レストラン・レジャー
MERCK & CO INC	—	553	6,106	912,409	医薬品
MICROSOFT CORP	694	672	28,072	4,194,314	ソフトウェア
MICROCHIP TECHNOLOGY	1,068	929	7,270	1,086,226	半導体・半導体製造装置
NEXTERA ENERGY INC	1,544	288	2,320	346,736	電力
NUTRIEN LTD	544	1,720	8,435	1,260,364	化学
ORACLE CORPORATION	359	596	10,636	1,589,241	ソフトウェア
PAYCHEX INC	229	113	1,582	236,514	専門サービス
PEPSICO INC	423	339	5,855	874,817	飲料

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	1,527	902	10,843	1,620,160	タバコ	
PROCTER & GAMBLE CO	—	262	4,449	664,738	家庭用品	
RTX CORP	402	—	—	—	航空宇宙・防衛	
S&P GLOBAL INC	38	13	714	106,740	資本市場	
SMITH (A.O.) CORP	194	375	3,296	492,465	建設関連製品	
TJX COS INC	56	49	559	83,667	専門小売り	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	64	32	1,937	289,552	ライフサイエンス・ツール/サービス	
3M CORP	621	280	3,780	564,912	コングロマリット	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	159	53	1,602	239,446	専門小売り	
TRAVELERS COS INC/THE	310	280	6,497	970,770	保険	
US BANCORP	2,054	2,342	10,562	1,578,198	銀行	
UNION PAC CORP	255	236	5,611	838,432	陸上運輸	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	412	589	7,841	1,171,645	航空貨物・物流サービス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	71	113	6,692	999,942	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS	1,238	—	—	—	各種電気通信サービス	
WASTE MANAGEMENT INC	—	169	3,590	536,489	商業サービス・用品	
WELLS FARGO CO	1,999	1,490	8,574	1,281,132	銀行	
WESTROCK CO	320	—	—	—	容器・包装	
AON PLC	—	52	1,884	281,624	保険	
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL PLC	1,109	1,015	7,887	1,178,445	建設関連製品	
MEDTRONIC PLC	735	869	7,679	1,147,376	ヘルスケア機器・用品	
TE CONNECTIVITY PLC	—	312	4,606	688,315	電子装置・機器・部品	
TE CONNECTIVITY LTD	235	—	—	—	電子装置・機器・部品	
LYONDELLBASELL INDU-CL A	590	691	6,515	973,546	化学	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	45,612 64	48,941 64	446,609 —	66,727,931 < 68.8% >	
(カナダ)			千カナダドル			
ENBRIDGE INC	2,461	2,082	11,689	1,273,775	石油・ガス・消耗燃料	
TORONTO DOMINION BANK	401	525	4,574	498,511	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	2,863 2	2,608 2	16,263 —	1,772,287 < 1.8% >	
(イギリス)			千英ポンド			
CRH PLC	383	346	2,368	462,632	建設資材	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	2,340	1,482	4,010	783,219	タバコ	
PERSIMMON PLC	2,529	557	890	174,020	家庭用耐久財	
BP PLC	7,275	9,701	3,942	770,034	石油・ガス・消耗燃料	
ASTRAZENECA PLC	747	910	10,705	2,090,933	医薬品	
ANGLO AMERICAN PLC	786	493	1,139	222,602	金属・鉱業	
COMPASS GROUP PLC	—	759	1,838	359,003	ホテル・レストラン・レジャー	
NATIONAL GRID PLC	3,950	3,945	3,906	763,063	総合公益事業	
IMI PLC	1,334	1,541	2,805	547,980	機械	
VODAFONE GROUP PLC	8,385	—	—	—	無線通信サービス	
B&M EUROPEAN VALUE RETAIL SA	—	7,285	2,991	584,285	大規模小売り	
HALEON PLC	3,581	4,156	1,576	307,912	パーソナルケア用品	
GSK PLC	1,011	1,290	1,881	367,488	医薬品	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	32,326 11	32,470 12	38,058 —	7,433,175 < 7.7% >	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	250	90	2,394	415,565	医薬品	
NESTLE SA-REG	1,235	1,426	11,978	2,079,193	食品	
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	173	179	2,364	410,331	繊維・アパレル・贅沢品	
UBS GROUP AG	976	767	2,077	360,528	資本市場	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	2,635 4	2,463 4	18,814 —	3,265,619 < 3.4% >	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン)	百株	百株	千スウェーデンクローナ	千円	
SKANDINAVISKA ENSKILDA BANKEN AB	2,155	1,992	30,060	431,675	銀行
小計	株数・金額	2,155	1,992	30,060	431,675
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.4%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B	138	411	32,645	715,263	医薬品
小計	株数・金額	138	411	32,645	715,263
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.7%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
DHL GROUP	582	657	2,529	413,367	航空貨物・物流サービス
SAP SE	182	47	989	161,813	ソフトウェア
ALLIANZ SE-REG	169	141	4,153	678,820	保険
MERCEDES-BENZ GROUP AG	330	492	2,809	459,171	自動車
DEUTSCHE TELEKOM-REG	1,296	972	2,600	425,117	各種電気通信サービス
小計	株数・金額	2,562	2,311	13,082	2,138,290
	銘柄数<比率>	5	5	—	<2.2%>
(ユーロ…フランス)					
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	40	56	3,725	608,862	繊維・アパレル・贅沢品
SCHNEIDER ELECTRIC SE	113	56	1,356	221,775	電気設備
ORANGE SA	1,482	2,160	2,191	358,153	各種電気通信サービス
AXA SA	1,243	1,191	4,134	675,767	保険
小計	株数・金額	2,879	3,465	11,407	1,864,560
	銘柄数<比率>	4	4	—	<1.9%>
(ユーロ…イギリス)					
UNILEVER PLC	630	62	357	58,496	パーソナルケア用品
RELX PLC	210	—	—	—	専門サービス
小計	株数・金額	841	62	357	58,496
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.1%>
(ユーロ…スイス)					
DSM-FIRMENICH AG	140	—	—	—	化学
小計	株数・金額	140	—	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
(ユーロ…オランダ)					
ASML HOLDING NV	—	36	2,809	459,139	半導体・半導体製造装置
ING GROEP NV	1,735	1,400	2,191	358,167	銀行
小計	株数・金額	1,735	1,436	5,000	817,306
	銘柄数<比率>	1	2	—	<0.8%>
(ユーロ…スペイン)					
IBERDROLA SA	3,386	2,087	2,874	469,816	電力
小計	株数・金額	3,386	2,087	2,874	469,816
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.5%>
(ユーロ…ベルギー)					
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	28	—	—	—	飲料
小計	株数・金額	28	—	—	—
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
ユーロ計	株数・金額	11,572	9,363	32,722	5,348,471
	銘柄数<比率>	15	13	—	<5.5%>
(香港)			千香港ドル		
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	3,575	4,180	20,126	386,835	保険
ATA GROUP LTD	2,492	3,270	21,287	409,149	保険
HKT TRUST AND HKT LTD	18,040	17,390	17,216	330,893	各種電気通信サービス
小計	株数・金額	24,107	24,840	58,630	1,126,878
	銘柄数<比率>	3	3	—	<1.2%>

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等		
		株 数	株 数		評 価 額	
		株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポールドル	千円	
DBS GROUP HLDGS		992	979	3,800	434,506	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	992	979	3,800	434,506	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.4%>	
(台湾)				千新台幣ドル		
DELTA ELECTRONICS INC		1,390	2,010	76,681	355,403	電子装置・機器・部品
TAIWAN SEMICONDUCTOR		2,061	1,946	198,504	920,027	半導体・半導体製造装置
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO LTD		2,435	2,815	43,353	200,935	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	5,886	6,771	318,539	1,476,366	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<1.5%>	
(オーストラリア)				千豪ドル		
R10 TINTO LTD		529	602	7,119	714,818	金属・鉱業
小 計	株 数 ・ 金 額	529	602	7,119	714,818	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	128,819	131,444	—	89,446,991	
	銘柄 数 < 比 率 >	106	105	—	<92.3%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2024年10月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	95,220,040	97.9
コール・ローン等、その他	2,031,383	2.1
投資信託財産総額	97,251,423	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産 (90,534,525千円) の投資信託財産総額 (97,251,423千円) に対する比率は93.1%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=149.41円、1カナダドル=108.97円、1英ポンド=195.31円、1スイスフラン=173.57円、1スウェーデンクローナ=14.36円、1デンマーククローネ=21.91円、1ユーロ=163.45円、1香港ドル=19.22円、1シンガポールドル=114.33円、1新台幣ドル=4.6348円、1豪ドル=100.40円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	97,276,024,227
コール・ローン等	1,529,181,023
株式(評価額)	95,220,040,737
未収入金	335,251,474
未収配当金	191,547,357
未収利息	3,636
(B) 負債	334,838,946
未払金	334,838,946
(C) 純資産総額(A-B)	96,941,185,281
元本	14,770,532,890
次期繰越損益金	82,170,652,391
(D) 受益権総口数	14,770,532,890口
1万口当たり基準価額(C/D)	65,631円

(注) 期首元本額は15,365,201,587円、期中追加設定元本額は951,769,343円、期中一部解約元本額は1,546,438,040円、1口当たり純資産額は6.5631円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・野村世界好配当株投信(確定拠出年金向け) 5,157,862,271円
- ・世界好配当株投信(毎月分配型) 4,418,673,410円
- ・世界好配当株投信 3,807,196,515円
- ・世界好配当株投信(野村SMA・EW向け) 1,108,232,066円
- ・ノムラPOFs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用) 171,903,965円
- ・世界好配当株投信(野村SMA向け) 106,664,663円

○損益の状況 (2023年10月11日～2024年10月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,551,162,822
受取配当金	2,537,637,416
受取利息	10,791,510
その他収益金	2,786,659
支払利息	△ 52,763
(B) 有価証券売買損益	18,716,412,616
売買益	20,746,412,910
売買損	△ 2,030,000,294
(C) 保管費用等	△ 8,702,352
(D) 当期損益金(A+B+C)	21,258,873,086
(E) 前期繰越損益金	63,774,319,238
(F) 追加信託差損益金	4,697,558,935
(G) 解約差損益金	△ 7,560,098,868
(H) 計(D+E+F+G)	82,170,652,391
次期繰越損益金(H)	82,170,652,391

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>